

美山だより 2011・ふゆ

皆様へ

皆さま、お変わりなくお過ごしですか？

美山町は昨年12月よりずっと雪景色。たくさん雪が降ったのに、おひさま発電量は12月で211kWh、1月も同じ211kWhでした。こんなお天気なのに発電できているのです。一方、太陽熱温水器（サンファミリー）は完全に冬眠中です。バイオガス・システムのメタン菌も冬眠してガスはこの季節、発生していません。そこで冬の間、私たちはメタン発酵槽直結トイレの使用をやめて、ゲスト用トイレを使っています。でも「2～3年もすると、メタン発酵槽の菌相が環境や条件に合うように変異し、冬でも発酵するようになる」そうなので、楽しみにしています。

さて、今日は雪のアースガーデンの様子をお伝えします。納屋兼ガレージの傾斜した屋根より滑り落ちてくる雪が積もりに積もって高い壁となりました。連日の雪でその雪の壁は日々高くなり、私の背丈を超えてついには屋根まで達して屋根の雪とくっついてしまいました。（写真 1）



写真 1

府道に面した入り口から玄関までの通路や、ガレージから府道までも車が出せるようにしておく必要があります。積もったままで放っておくと、次第に固くなり重くなり、除雪が困難になるからです。

雪かきした雪の置き場が雪山になり、雪山が並んで連山になっているところもあります。

問題は畑の野菜です。白菜、大根、人参、カリフラワー、ブロッコリー、わさび菜、レタスなどが雪に埋もれてしまいました。いずれも事情は同じと見えて、雪が多い時は美山町の野菜直売所も野菜がまばらになったり、全くなかったりします。雪の中を畑まで出て行き、掘り出すのは一苦勞ですし、豪雪だと無理な場合もあるのです。でも、ある日私はどうしても自分の育てた無農薬白菜が食べたくて、決心をしました。特大のゴム長靴をはいて雪の菜園に出て行きました。そして雪まみれになりながら50~60cmほどひたすら雪を掘り、無事にmy白菜を2つ掘り出しました。（その時にできた穴を写真2でご覧ください。）ついでに大根も掘ったので、寒い中ですっかり汗をかいてしまいました。つれあいは人参を掘り出しました。でも他の野菜はまだ雪に埋もれています。



写真 2

こんな具合に、豪雪だと冬野菜の収穫は困難ですが、我が家には保存食がけっこうあります。乾物では自家菜園より収穫した豆が5種類とクコノミ、割り干し大根があります。冷凍庫にはバターナッツというスープ用のカボチャペースト、パスタ用のジェノバソース用のバジルペースト、ととても美味しい食用菊をさっと湯通ししたもの（酔の物用）

や、クワノミやブルーベリーが残っています。またサツマイモやニンニク、キウイもあり、ショウガはオタフク、三州、金時ショウガと3種類を貯蔵しています。これらの保存食を活用しながら、1週間に一度、道の駅などの直売所で新鮮な野菜や卵を買っています。私なりに冬の山里グルメを楽しんでいます。

同じ南丹市でも日吉町、園部町では雪は美山町より少なく、冬野菜が多く手にはいります。また美山町が雪でも、亀岡市まで出ると太平洋側の気候に変わり、ぼかぼかと陽光があふれていて、まるで遠い南の国に来たような気分になります。

ではまた

2011年2月12日
アースガーデン 植月千砂